

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
この度、下記検査項目におきまして、検査内容の変更をさせていただきますので、
ご案内申し上げます。
何卒ご了解を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

敬具

記

■ 変更日 2025年 12月 5日（金）ご依頼分より

■ 検査変更項目

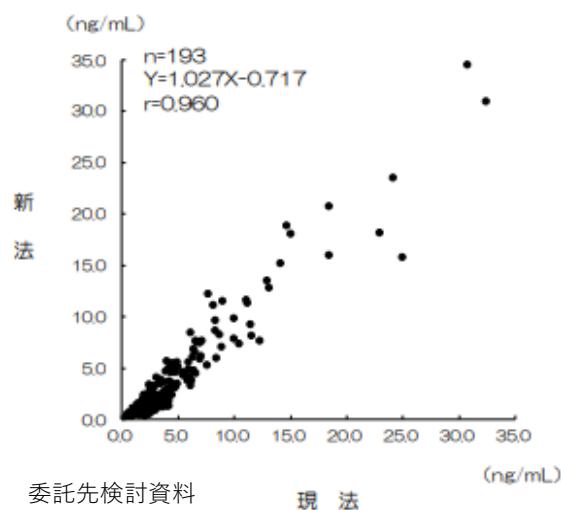
● 低カルボキシル化オステオカルシン（ucOC）	● 抗ガラクトース欠損IgG抗体
● HIV-1RNA定量	● HIV-1/2特異抗体
● トータルPAI-1（tPA・PAI-1複合体）	● プロテインC（抗原量）
● HIT抗体（血小板第4因子・ヘパリン複合体抗体）	● アデノウイルス CF
● 単純ヘルペスウイルス CF	● サイトメガロウイルス CF
● コクサッキーウィルスA群9型 CF	● コクサッキーウィルスB群1型 CF
● コクサッキーウィルスB群2型 CF	● コクサッキーウィルスB群3型 CF
● コクサッキーウィルスB群4型 CF	● コクサッキーウィルスB群5型 CF
● コクサッキーウィルスB群6型 CF	● 日本脳炎ウイルス CF
● RSウイルス CF	● ムンプスウイルス CF
● MAC抗体（抗酸菌抗体定性）	● 水痘・帯状疱疹ウイルス CF
● オーム病クラミジア抗体 CF	● β-D-グルカン
● HBV DNA定量	● HCV RNA定量
● サイトメガロウイルス核酸定量	● ヒトパピローマウイルス（HPV）ジェノタイプ判定
● I型コラーゲン架橋N-テロペプチド(尿中NTX)	● リポプロtein(a)
● CYFRA21-1	● 水痘帯状疱疹IgG
● 水痘帯状疱疹IgM	

項目コード	検査項目	変更内容	新	現	備考	
0942	低カルボキシル化オステオカルシン (ucOC)	検査方法	CLEIA	ECLIA	測定機器変更による測定試薬変更に伴う、検査方法、報告範囲、検体量の変更	
		報告範囲	0.39未満、 0.39~49.9、50.0以上	0.38以下、 0.39~49.9、50.0以上		
		検体量(mL)	0.6	0.5		
0461	抗ガラクトース欠損 IgG抗体	検査方法	CLEIA	ECLIA	測定機器変更による測定試薬変更に伴う、検査方法、報告範囲、検体量の変更	
		報告範囲	1.0未満、 1.0~99900000	1.0以下、 1.1~99900000		
		検体量(mL)	0.6	0.3		
0452	HIV-1RNA定量	保存	冷蔵	凍結	親展報告書から汎用報告書への変更、保存の変更	
		報告形態	汎用報告書	親展報告書 (封入封緘)		
0700	HIV-1/2特異抗体	報告形態	汎用報告書	親展報告書 (封入封緘)	親展報告書から汎用報告書への変更、項目構成(分画子)の変更	
		項目構成 (分画子)	分画子を9個報告いたします。 子1：総合解釈 子2：HIV-1判定 子3：p31(POL) 子4：gp160(ENV) 子5：p24(GAG) 子6：gp41(ENV) 子7：HIV-2判定 子8：gp36(ENV) 子9：gp140(ENV)	基準値：HIV陰性		
3694	トータルPAI-1 (tPA・PAI-1複合体)	所要日数 (日)	2~4	2~5	所要日数の変更	
3663	プロテインC (抗原量)		2~4	2~5		
2975	HIT抗体 (血小板第4因子・ヘパリン複合体抗体)		2~4	2~6		
0518	アデノウイルス CF		6~7	4~6		
0597	単純ヘルペスウイルス CF					
0531	サイトメガロウイルス CF					
0566	コクサッキーウイルス A群9型 CF					
0567	コクサッキーウイルス B群1型 CF					
0568	コクサッキーウイルス B群2型 CF					
0569	コクサッキーウイルス B群3型 CF	所要日数 (日)	6~7	4~6	所要日数の変更	

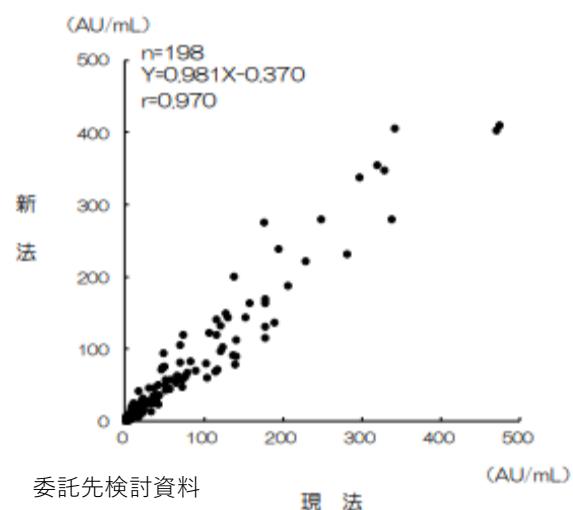
項目コード	検査項目	変更内容	新	現	備考	
0570	コクサッキーウイルス B群4型 CF	所要日数 (日)	6~7	4~6	所要日数の変更	
0571	コクサッキーウイルス B群5型 CF					
0572	コクサッキーウイルス B群6型 CF					
0540	日本脳炎ウイルス CF					
0536	RSウイルス CF					
0513	ムンプスウイルス CF					
0831	MAC抗体 (抗酸菌抗体定性)		4~6	3~5		
0605	水痘帯状疱疹 CF	所要日数 (日)	6~7	4~6	所要日数の変更、 報告書表記の変更	
		報告書表記	水痘・帯状ヘルペス CF	水痘帯状疱疹 CF		
0361	オーム病クラミジア抗体 CF	所要日数 (日)	6~7	4~6	所要日数の変更、 報告書表記の変更	
		報告書表記	オーム病クラミドフィラ	オーム病クラミジア		
0379	β-D-グルカン	報告範囲	4.0未満、 4.0~499、500以上	5.0以下、 5.1~299、300以上	適切な報告範囲への変更	
0454	HBV DNA定量	保存	冷蔵	凍結	保存と報告内容の 変更	
0451	HCV RNA定量 サイトメガロウイルス 核酸定量	報告内容	報告のコメントに「判定不能」、「增幅不良のため判定できませんでした」を追加します			
0720			報告のコメントに「判定不能」、「增幅不良のため判定できませんでした」を追加します			
3309	ヒトパピローマウイルス (HPV)ジノタイプ判定	報告内容	報告のコメントに「判定不能」、「增幅不良のため判定できませんでした」を追加します			
1066	I型コラーゲン架橋N-テロペ チド(尿中NTX)	項目コード	1066	0910	報告形態の変更 に伴う、項目コード、項目構成(分 画子)の変更	
		項目構成 (分画子)	Ntx濃度を報告いたします。 子1 : Ntx濃度 子2 : クレアチニン換算値	子1 : クレアチニン換算値		
0222	リポプロテイン(a)	報告書表記	リポ蛋白(a)	リポプロテイン(a)	報告書表記の変更	
0988	C Y F R A 2 1 - 1	報告書表記	シフラ(CYFRA)	C Y F R A 2 1 - 1	報告書表記の変更	
0608	水痘帯状疱疹IgG	報告書表記	水痘・帯状ヘルペス IgG	水痘帯状疱疹IgG	報告書表記の変更	
0607	水痘帯状疱疹IgM	報告書表記	水痘・帯状ヘルペス IgM	水痘帯状疱疹IgM	報告書表記の変更	

■ 相関図

● 低カルボキシル化オステオカルシン (ucOC)



● 抗ガラクトース欠損IgG抗体



● 参考文献

測定法：西村 順,他：医学と薬学 57 (4) : 523~535,2007.

● 参考文献

測定法：平山 吉朗,他：医学と薬学 42 (5) : 817~828,1999

■ 容器の変更

※2025年10月上旬頃より、在庫がなくなり次第、順次切り替えを行います。

※下記の採取容器に貼付されているラベルが廃止になります。容器には四角内に記載した表記が印字されます。

【E2】 ヘパリン (5.0mL)	【E4】 ヘパリン入り (10mL)	【B4】 EDTA-2Na (5.0mL)	【B5】 EDTA-2Na (7.0mL)	【P3】 3.2%クエン 酸Na (4.5mL)	【U2】 遮光 ポリスピッツ	【専12】 NK細胞活性

※容器のラベルはなくなります。外装に変更はありません。